

平成28年10月12日、市議会定例会において平成27年度の一般会計、特別会計、企業会計の決算が認定されました。

○一般会計決算額

市民の皆さんになじみの深い一般会計の予算現額は525億6,392万4千円となり、それに対する歳入決算額は516億3,538万8千円、歳出決算額は489億1,746万1千円となっています。

歳入決算額から歳出決算額を差し引くと27億1,792万7千円となり、平成28年度へ繰越する事業の繰越財源となる6億7,217万円を差し引くと、20億4,575万7千円の残額となりました。

○一般会計決算額市民1人当たり(1世帯当たり)の額

平成28年3月31日現在の人口 129,353人、世帯数 54,554世帯で算出すると次のようになります。

市民1人あたり負担していただいた市税 130,912円 (310,406円)

市民1人あたりに使われたお金 378,170円 (896,680円)

※()内が1世帯あたりの額

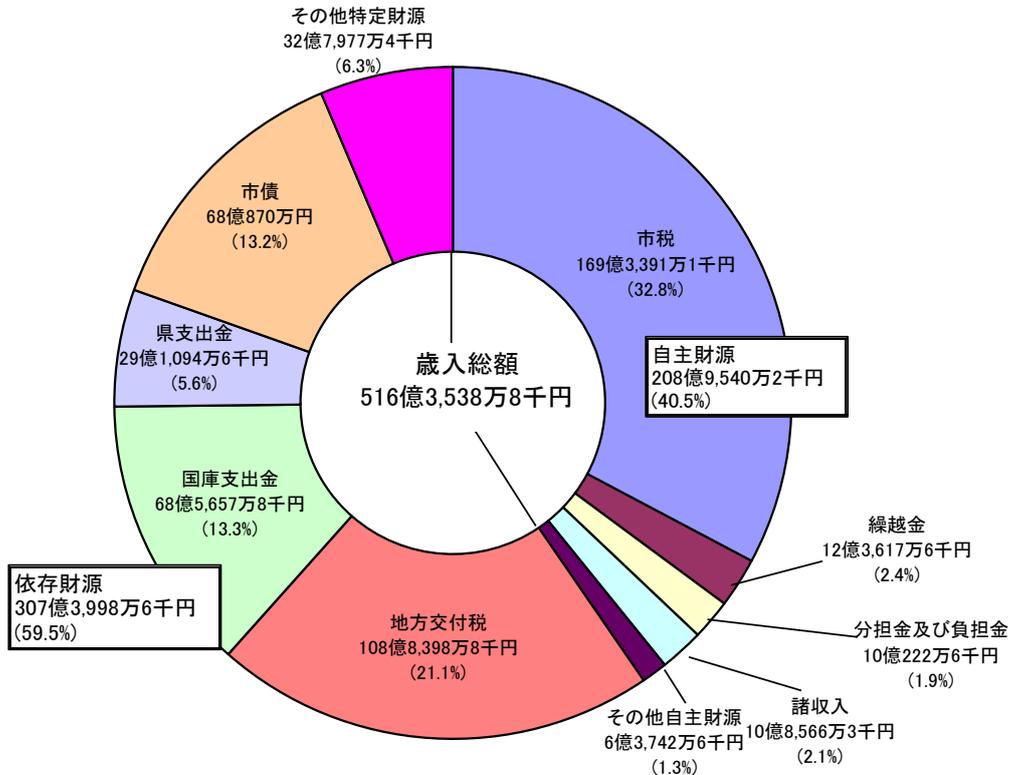
1 一般会計歳入決算額

歳入の構成比を見ると、市税など市が自主的に収入することができる自主財源は 208億9,540万2千円、40.5パーセントとなり、国や県から交付される補助金や市債などの依存財源は、307億3,998万6千円、59.5パーセントとなっています。

自主財源の中で最も多いのは、市民のみなさんから納めていただいた市税で、169億3,391万1千円、全体の32.8パーセントを占めています。

依存財源の中で最も多いのは地方交付税で、108億8,398万8千円、全体の21.1パーセントを占めています。

【平成27年度一般会計歳入決算の状況】



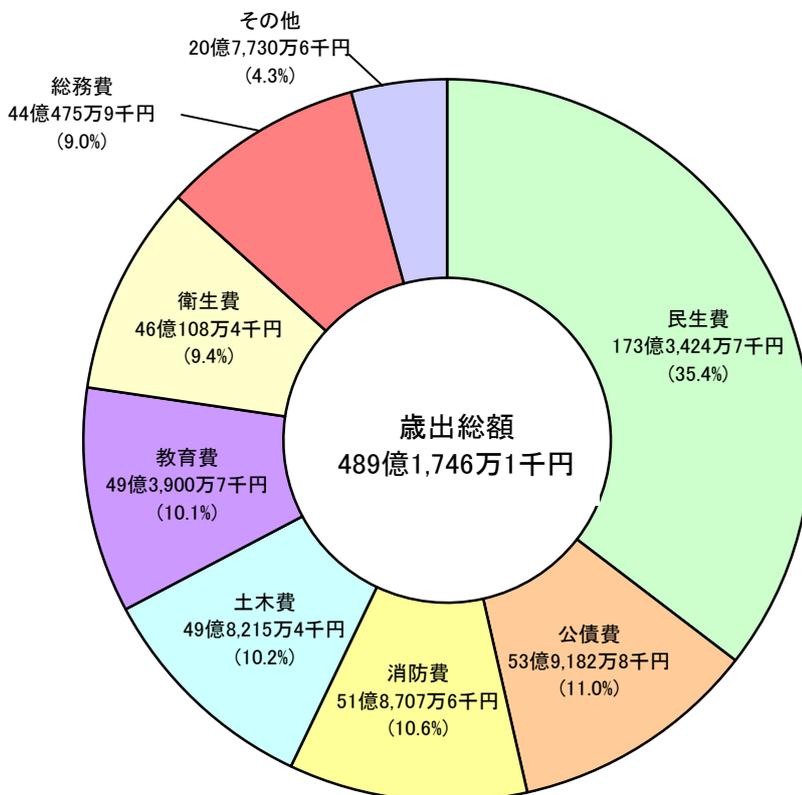
	平成 27 年度		平成 26 年度		比 較	
	決算額 (A) 千円	構成比 %	決算額 (B) 千円	構成比 %	(A)-(B) (C) 千円	(C)/(B) %
1 市 税	16,933,911	32.8	17,312,913	36.4	△ 379,002	△ 2.2
2 地 方 譲 与 税	358,187	0.7	340,493	0.7	17,694	5.2
3 利 子 割 交 付 金	33,930	0.1	40,048	0.1	△ 6,118	△ 15.3
4 配 当 割 交 付 金	115,466	0.2	140,121	0.3	△ 24,655	△ 17.6

	平成 27 年度		平成 26 年度		比 較	
	決算額 (A) 千円	構成比 %	決算額 (B) 千円	構成比 %	(A)-(B) (C) 千円	(C)/(B) %
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	104,958	0.2	80,224	0.2	24,734	30.8
6 地 方 消 費 税 交 付 金	2,402,030	4.7	1,491,688	3.1	910,342	61.0
7 ゴルフ場利用税交付金	16,938	0.0	15,583	0.0	1,355	8.7
8 自動車取得税交付金	86,378	0.2	53,171	0.1	33,207	62.5
9 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	73,933	0.1	71,944	0.2	1,989	2.8
10 地 方 特 例 交 付 金	69,152	0.1	69,665	0.1	△ 513	△ 0.7
11 地 方 交 付 税	10,883,988	21.1	10,909,560	23.0	△ 25,572	△ 0.2
12 交通安全対策特別交付金	18,802	0.0	17,813	0.0	989	5.6
13 分 担 金 及 び 負 担 金	1,002,226	1.9	1,024,565	2.2	△ 22,339	△ 2.2
14 使 用 料 及 び 手 数 料	399,515	0.8	397,026	0.8	2,489	0.6
15 国 庫 支 出 金	6,856,578	13.3	6,040,265	12.7	816,313	13.5
16 県 支 出 金	2,910,946	5.6	2,617,250	5.5	293,696	11.2
17 財 産 収 入	125,573	0.3	156,967	0.3	△ 31,394	△ 20.0
18 寄 附 金	61,445	0.1	46,759	0.1	14,686	31.4
19 繰 入 金	50,893	0.1	167,451	0.4	△ 116,558	△ 69.6
20 繰 越 金	1,236,176	2.4	940,716	2.0	295,460	31.4
21 諸 収 入	1,085,663	2.1	945,334	2.0	140,329	14.8
22 市 債	6,808,700	13.2	4,653,300	9.8	2,155,400	46.3
歳 入 合 計	51,635,388	100.0	47,532,856	100.0	4,102,532	8.6

2 一般会計歳出決算額(目的別)

歳出決算額を目的別にみると、最も大きな割合を占めるのが高齢者福祉や児童福祉などにあてられる民生費で、173億3,424万7千円、全体の35.4パーセント、以降引き続き、市債(前年度までの借入)の返済にあてる公債費の53億9,182万8千円(11パーセント)、消防、救急、防災などに使われる消防費の51億8,707万6千円(10.6パーセント)となっています。

【平成27年度一般会計歳出決算(目的別)の状況】

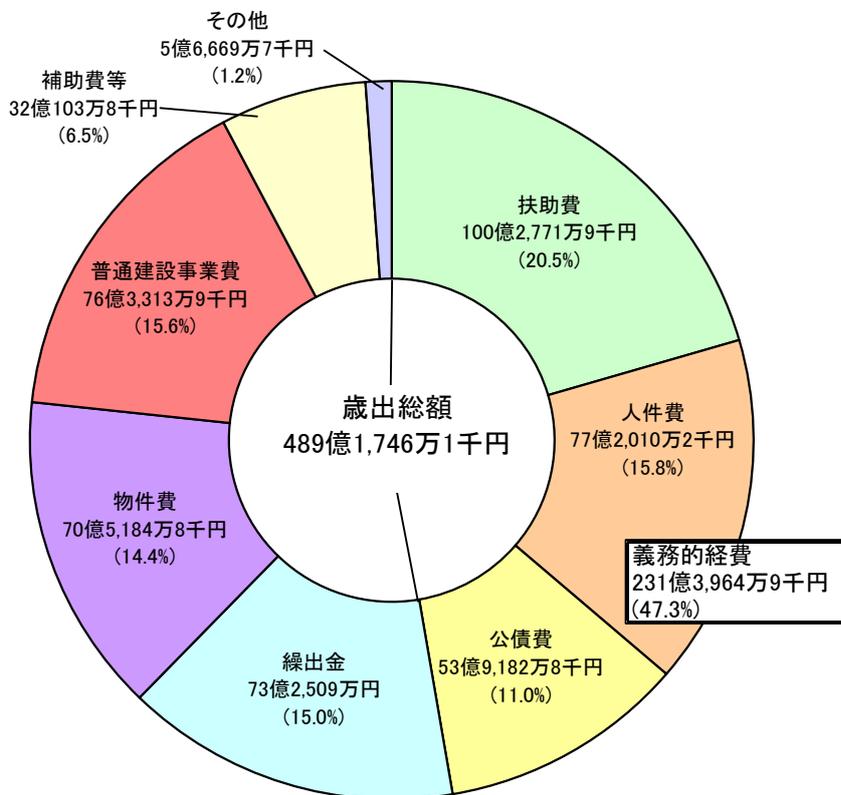


	平成27年度		平成26年度		比較	
	決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比	(A)-(B) (C)	(C)/(B)
	千円	%	千円	%	千円	%
1 議会費	380,290	0.8	360,487	0.8	19,803	5.5
2 総務費	4,404,759	9.0	4,019,452	8.9	385,307	9.6
3 民生費	17,334,247	35.4	16,687,603	36.9	646,644	3.9
4 衛生費	4,601,084	9.4	4,341,109	9.6	259,975	6.0
5 労働費	59,598	0.1	84,230	0.2	△ 24,632	△ 29.2
6 農林水産業費	809,651	1.7	871,821	1.9	△ 62,170	△ 7.1
7 商工費	247,665	0.5	233,270	0.5	14,395	6.2
8 観光費	551,023	1.1	565,232	1.3	△ 14,209	△ 2.5
9 土木費	4,982,154	10.2	4,870,418	10.8	111,736	2.3
10 消防費	5,187,076	10.6	2,956,731	6.5	2,230,345	75.4
11 教育費	4,939,007	10.1	4,774,860	10.6	164,147	3.4
12 災害復旧費	29,079	0.1	6,339	0.0	22,740	358.7
13 公債費	5,391,828	11.0	5,425,128	12.0	△ 33,300	△ 0.6
14 諸支出金	0	—	0	—	0	—
歳出合計	48,917,461	100.0	45,196,680	100.0	3,720,781	8.2

3 一般会計歳出決算額(性質別)

歳出決算額を性質別にみると、人件費、扶助費、公債費の義務的経費が、全体の47.3パーセントを占め、231億3,964万9千円となっています。普通建設事業などの投資的経費は全体の15.7パーセントを占め、76億6,481万円となっています。

【平成27年度一般会計歳出決算(性質別)の状況】



	平成27年度		平成26年度		比較	
	決算額 (A) 千円	構成比 %	決算額 (A) 千円	構成比 %	(A)-(B) (C) 千円	(C)/(B) %
1 人 件 費	7,720,102	15.8	8,133,326	18.0	△ 413,224	△ 5.1
2 物 件 費	7,051,848	14.4	6,775,794	15.0	276,054	4.1
3 維 持 補 修 費	332,416	0.7	330,760	0.7	1,656	0.5
4 扶 助 費	10,027,719	20.5	9,707,498	21.5	320,221	3.3
5 補 助 費 等	3,201,038	6.5	2,733,132	6.0	467,906	17.1

	平成 27 年 度		平成 26 年 度		比 較	
	決 算 額 (A) 千円	構 成 比 %	決 算 額 (A) 千円	構 成 比 %	(A)-(B) (C) 千円	(C)/(B) %
6 普 通 建 設 事 業 費	7,633,139	15.6	4,646,134	10.3	2,987,005	64.3
(1) 補 助 事 業 費	2,435,648	5.0	1,735,986	3.8	699,662	40.3
(2) 単 独 事 業 費	5,085,596	10.4	2,793,344	6.2	2,292,252	82.1
(3) 事 業 負 担 金	111,895	0.2	116,804	0.3	△ 4,909	△ 4.2
7 災 害 復 旧 事 業 費	31,671	0.1	6,339	0.0	25,332	399.6
(1) 補 助 事 業 費	23,385	0.1	2,376	0.0	21,009	884.2
(2) 単 独 事 業 費	8,286	0.0	3,963	0.0	4,323	109.1
8 失 業 対 策 事 業 費	0	—	0	—	0	—
(1) 補 助 事 業 費	0	—	0	—	0	—
(2) 単 独 事 業 費	0	—	0	—	0	—
9 貸 付 金	5,540	0.0	5,489	0.0	51	0.9
10 公 債 費	5,391,828	11.0	5,425,128	12.0	△ 33,300	△ 0.6
11 投 資 及 び 出 資 金	57,800	0.1	122,655	0.3	△ 64,855	△ 52.9
12 積 立 金	139,270	0.3	202,841	0.5	△ 63,571	△ 31.3
13 繰 出 金	7,325,090	15.0	7,107,584	15.7	217,506	3.1
歳 出 合 計	48,917,461	100.0	45,196,680	100.0	3,720,781	8.2

4 各会計別の決算状況

一般会計ほか特別会計等の決算は次のとおりとなりました。

(1) 一般会計及び特別会計

(単位 千円)

会 計 名	歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	28年度への 繰越財源(C)	歳入歳出 差引残額 (A)-(B)-(C)	
一 般 会 計	51,635,388	48,917,461	672,170	2,045,757	
特 別 会 計	国民健康保険	15,929,711	15,550,654	0	379,057
	後期高齢者医療	2,849,395	2,806,468	0	42,927
	介護保険	12,593,290	12,164,998	0	428,292
	住宅新築資金等 貸付事業	14,784	13,958	0	826
	観光交通対策	776,952	633,650	0	143,302
	土地取得	412,475	412,474	0	1

(2) 企業会計

(単位 千円)

会計名		事業収益(税抜) (A)	事業費用(税抜) (B)	当年度純利益 (△当年度純損失) (A)-(B)	資本的収入(税込) (C)	資本的支出(税込) (D)	差引 (C)-(D)
企業 会計	病院事業	6,392,911	6,181,213	211,698	366,438	622,463	(注1) △ 256,025
	水道事業	2,713,021	2,224,138	488,883	394,291	1,760,136	(注2) △ 1,365,845
	下水道事業	3,371,083	3,239,973	131,110	2,757,987	3,861,266	(注3) △ 1,103,279

(注1) 資本的収入が資本的支出に不足する額256,025千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,731千円、過年度分損益勘定留保資金254,294千円で補填した。

(注2) 資本的収入が資本的支出に不足する額1,365,845千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額88,809千円、繰越工事資金453千円、減債積立金21,000千円、建設改良積立金409,240千円及び過年度分損益勘定留保資金846,343千円で補填した。

(注3) 資本的収入(翌年度繰越額にかかる財源充当額22,368千円を除く)が資本的支出に不足する額1,103,279千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額89,645千円、繰越工事資金17,676千円、過年度分損益勘定留保資金995,958千円で補填した。